

預言アップデート

聖書預言と情勢照合・聖書奥義について 2019.09.15

<https://www.youtube.com/watch?v=sK0BWI99JvM&t=1770s>

「預言アップデート」に入る前に、手短にお伝えしたいのは、私は来週不在します。

ジャン・マーケルさん主催の、ミネソタのエデン・プレイリーで開催される、「Understanding The Times Conference / 時を理解するカンファレンス」で、スピーカーとして話す特権を今年も頂いたからです。今年のスピーカーの方々に お目にかかるのがとても楽しみで、その中にロバート・ジェフレス博士がいます。彼は、テキサスのダラスにある、ファーストバプテスト教会の牧師で、FOX NEWS の寄稿者でもあります。また今年も、ジャック・ヒブス牧師、アミール・ツアルファティ氏がスピーチします。私はこの異母兄弟たちと一緒にいるのが本当に大好きです。

ユダヤ人(アミール氏) アラブ人 (JD牧師) 異邦人(ジャック牧師)

そして、Proclaiming Justice to the Nationsから、ローリー・カルドザ・モアー氏を迎えます。

そして、ジャン・マーケルさんが今年話されるので、大変楽しみです。彼女は、長年自分のこのカンファレンスで話されておらず、今回は、大変珍しい事です。彼女のスピーチは素晴らしいでしょう。

皆さん、今度の土曜日のフライトを予約する必要がありますね。ライブ放送は、土曜日 午前8:45から午後5:00までです。ここハワイの皆さんには、CDT/米国中部標準時(夏時間)で、5時間早く、土曜日の午前3:45に起きなければならないという意味です。そして、<https://olivetreeviews.org>にログインし、"Live Stream Conference"を選び、オンラインでライブ放送を観ることができます。私達は、「オペレーション・クリスマス」の梱包をするので・・・

いや違います、聖書の学びですね？土曜日は、メンズ・ウーマンズ 聖書の学びですね？

オーケー。気にしないで、忘れてください。オンラインチャーチにちょっと話させてください。

21日の土曜日、米中央部夏時間の午前8:45から午後5:00まで、ライブ放送で、カンファレンスを ご覧になることができますので、<https://olivetreeviews.org>に入ってください。

最後に、「預言アップデート」に入る前に、スピーカーたちの為に、ジャンの為に、もちろん、スタッフの為に、カンファレンスに来る人々の旅の安全のために、どうかお祈りください。これは、北アメリカ最大のカンファレンスであり、敵は、間違いなくこのカンファレンスを快くは思っておらず、私達に関連して、いつも霊的な戦いが起こるのです。スピーカーたちの為に、このカンファレンスそのものの為に、お祈りくださる事を感謝します。

さあでは、今日私が皆さんにお話ししたいのは、現在、主が、本当に私の心に印象深く導いておられる事です。現在見ているこの、この世の飽くなき変動性。今のこの現状だけ見れば、地政治的に、全てがいかにか不安定であるかが十分に理解出来ます。

特に、ここアメリカにおいて。さらにもっと具体的なのが、イスラエルに関して。48時間足らずの火曜日の投票で首相を選ぶのです。誰しもの頭の中にある質問が、「ネタニアフが再選するのだろうか？」そして、「もし彼が勝てば、今年の4月に彼が当選した際になしえなかった政権構築が、今度は可能なのか？」木曜日、The Jerusalem Post社の報道では、ネタニアフは、自分が内部投票すると、火曜日の選挙で負けを意味する、と明かした。彼は、司法長官、発音の仕方は分かりませんが、アビカイ・マンディブルを、ヨルダン渓谷の併合を遮ったことで批難した。ネタニアフは、選挙前にしたかったが、それはうまく行かなかったと言った。皆さんのご想像通り、国際社会からの非難に事欠かなかったのは、ネタニアフが再選し、彼のヨルダン渓谷の主権計画の達成に関してです。

Arutz Sheva社の報道は、

国際連合事務総長アントニオ・グテーレスは、警告した。

「そういう動きは、深刻な国際法違反になるだけではなく、一引用一 二国間解決の実行可能性を激しく傷つけると同時に、再交渉・地域平和の可能性を潰すことになりかねない。」

興味深いのは、「パレスチナ自治政府大統領、マフムード・アッバースは、以下のネタニアフの発言に激怒し、ネタニアフがその計画を行使するなら、イスラエルと交わした全契約を止めると脅した。」

間違えないでください。ロシアは、何もせずにいる筈はありません。

水曜日のThe Times Of Israelの報道は、「ロシアは、イスラエルの主権をヨルダン渓谷まで広げるといふ、ネタニアフの誓約が、緊張を高める可能性がある、と警告。」

「イスラエルの指導者（ネタニヤフ）にとって、特に厄介な時間に、モスクワからの否定的なコメントだ。（ネタニヤフは）木曜日に旅行することになっていて、（先週の木曜日の意味です。）

ロシアのリゾート地ソチで、プーチンとの会談を予定しており、それは行われました。

しかしながら、シリアからイスラエルを攻撃するイランを阻止することを話す最後の会談前、ネタニアフは、プーチンに3時間待たされた。

翌日木曜日の、Time of Israel社の別の報道によると・・・覚えておいてください。私が”流動的”、”一触即発”と言っているのは、この事です。この全ては、ジョン・ボルトンと、ジェイソン・グリーンブラッドが、姿を消したその後起こっているのです。ボルトンが突如解任され、グリーンブラッドは、急に辞任しました。このことが、当然ながら多くの人々が危惧する通り、火曜日の選挙結果と、それに伴う、先週お話しした、待望の世紀の取引の発表を、不確かなものにしていく。

現在、政権は、イスラエルの火曜日の選挙の後、ようやく、この和平案を発表するための準備が出来ています。ここから、私が進めていきたい事、及び、その理由はこうです。あらゆることが、あらゆる場所で、まるであらゆる人が、控え目に言っても、大激変の状態にある。

私は、多くのクリスチャンが、ネタニアフの再選を祈っているのを知っています。私はそのことに感謝し、そのことを尊重し、それから、私もそれに同意して共に祈ります。

多くの人たちが、2020年の私達アメリカの大統領選を危惧しておられるのも分かっています。

多くのクリスチャンが、ドナルド・トランプがアメリカ合衆国大統領に再選するのを祈っているのを知っています。再度、私はそれを応援し、それに同意します。しかし、これについてどうかお聞きください。私達は、誰であれ、”人”に自分たちの信頼を置く際は、大変注意しなければなりません。

これを私が言う大胆さをお許しください。しかし、不確実性、激動性、関連性、これらは、実際良い事です。

「何を仰っているのですか？」神がコントロールなさっているのです。全ては、神の預言的ご計画の通り、完璧に進んでいるのです。私が、人々と話してきたのは、その理由に、私は感謝しています。しかし私は、それに関して、心配もしています。

「もしトランプが来年再選しなければ？！！」「もしネタニアフが火曜日、再選しなければ？！！」

「どうすればいいのか？」「どうしよう？！どうしよう！！」

イザヤ書の、ウジヤ王が死んだ時、大変な不安定な時代になったのを思います。彼は、良い王でした。

そして、そのことで、大変な恐れと、酷い狼狽が起こりました。「私達は、どうすればいいのか？」

イザヤは言います。

イザヤ6

1わたしは、高く天にある御座に主が座しておられるのを見た。

御座の前で、ウロウロされているのではないのです。皆さん想像できるでしょうか？

神が、火曜日に、「何が起こるのか？何が？ガブリエル、ミカエル、来てくれ～」

「ネタニアフが駄目だった。どうすればいいのか？」

トランプにも同様です。尊敬を込めて言います。

主が私の心をご存知です。

この大統領は、親イスラエルで、親クリスチャンであられることを私は本当に尊敬しています。

親イスラエルで、親クリスチャンの 大統領がいることは、私達の為に、神の恵みであり、神からの賜物です。しかし、私達が、選挙に、人に、信頼を置く時、私達は、大きな過ちを犯します。敢えて言えば、不安定性が、良い事であるだけでなく、多くの場合、それは神のやり方です。お伝えしたいのは、未来に関する、不明瞭性や不確実性が、主を見上げること、主において信頼することをもたらすのです。また、時おり、私たちがそうする為には、不安定性さが必要なのです。ある人が言ったように、「見通しが良くない時は、上を見る。」ちょっと待ってください。どちらにせよ、これって私達が、いつも言われていることではないですか？

ルカ21

28これらのことが起こり始めたなら、からだをまっすぐにし、頭を上へ上げなさい。贖いが近づいたのです。

見通しが良くない時、上を見上げなさい。未来が不安定に見える時、上を見上げなさい。間違いなく、皆さん聞いておられるでしょうが、私達には、未来に起こる事は分からないかもしれない。しかし私たちは、未来を握っておられる方を知る事は出来ます。私達に関して、それは何か？ つまり、私達が生まれ持っているもの。揺さぶられて、私達の執着を手放す必要があるもの、私達が信頼を置いているもの。もう一度、私は、皆さんに、オープンに率直に ならなければなりません。なぜなら、私には、生まれ持った傾向があって、主にではなく、人に信頼を置いてしまうのです。特に、未来が不確かな時、私の傾向は、実体のある物に目を向けてしまいます。それは、信仰によってではなく、見える物によって歩むことです。信仰がなければ、神を喜ばすことは不可能なのです。もし私が人に信仰を置いたら、私は間違いなく神を不快にします。なぜなら人は、必ず裏切りますから。しかし神は、決して裏切りません。「詩編118節8節～9節」です。

詩編118

8主に身を避けることは、人に信頼するよりも良い。

主に身を避けることは、(興味深いです。) 君主たちに(権力者に) 信頼するよりも良い。

「エレミヤ書17章5節から9節」を読みます。私達は、泣き虫預言者として彼を、愛を込めて参照します。これは彼が言っている事です。

エレミヤ17

5主はこう仰せられる。『人間に信頼し、肉を自分の腕とし、心が主から離れる者はのろわれよ。』

この記述を聞いてください。

6そのような者は荒地のむろの木のように、しあわせが訪れても会うことは無く、荒野の溶岩地帯、住む者のない塩地に住む。

比較があります。7節。

7主に信頼し、主を頼みとする者に 祝福があるように。

8 その人は、水のほとりに植わった木のように、流れのほとりに根を伸ばし、暑さが来ても暑さを知らず、葉は茂って、日照りの年にも心配はなく、いつまでも実をみのらせる。

大変興味深いのが9節です。多くの方に知られています。

人に信頼を置く者と、主に信頼を置く者との比較対照です。

彼が言っている事を聞いてください。

エレミヤ17

9人の心は何よりも陰険で、それはなおらない。だれが、それを知ることができよう。

時おり私たちは、「お～貴方はなんと心の優しい方。」と言いますが、

「いいえそうじゃない！」 「あなたがたの心は陰険で、私の心は陰険で邪悪。」 「あまりに陰険過ぎて、自分に自分が騙されるのです。」 それは、自己欺瞞と呼ばれます。私達の心は、あまりにも陰険で、自分で自分を騙してしまふ。私達は、それほどまでに陰険なのです。その欺きというのは、おそらく具体的には、このエレミヤが告げた、主からのこの言葉で、もしかすると、この、陰険で治らない心というのは、「人に信頼を置くことで欺かれる」という文脈の中にあるのかも知れません。皆さん、点と点を繋げられますか？

こんな風に言わせてください。誤解されないことを、望みます。

私は火曜日に、誰が当選しても全く気にしません。ところで、2020年、私達がまだここにいるなら、私は、トランプが再選しなくても、全く構いません。

「お～先生～！！まじ?!」 「わお～昨夜良く眠れましたか？」 実際よく眠れませんでした、それが理由ではありません。どういう意味でしょう？ なぜなら、神が全てをコントロールしておられるから。全ては制御不能です。もう、大混乱。

ジョン・ボルトン?! 「ダメダメー！」 「彼をクビには出来ませんよ。」 「たった今、クビにした。」

グリーンブラッド?! 「ダメダメー!!」 「あなたは、主任発案者も同然！ 辞職できません！」

「いえ私は辞任しました。」

「統計ではネタニアフが再選するようには見えない！ ダメダメ!! 彼が再選しなくては！」

「本当に？」

私が本当に気にしないと言う理由は、私は、どうなるかを既に知っているからです。(聖書)

皆さんも同じですよ。そうでしょう？ 私は、これが傲慢に聞こえない事を望みますが、

「かかって来い！」 「どうぞ！ かかってきてください。」

なぜなら、これが何を意味するのかご存知ですか？

皆さんが考えるよりも早く、イエスは、戻って来るという意味です。

皆さん、今日のこの世が、かつてないほどに、反キリスト出現の準備が出来ているとお分かりでしょう。中国や、ロシア、ここアメリカ、イスラエルで、激動や抗議集会が起きているのです。

私が、今までの人生で見たことのない規模です。それも、地球規模です。私にとって、それが、まさに、それらが終わりの時に起こると私達が言われていた通りなのです。

締めくくるに入る前に、ちょっと時間を取りたいことが一つあります。

先週、私が無神経に言ったコメントについて。

私は失礼ながら、こう言いました。クリスチャンが携挙にワクワクしない主要な理由の一つは、彼らがこの世とこの世の事を愛しているからだ。お許しいただきたいのは、成人したお子さんや、愛する人々がまだ救われていない方々から、多くのコメントを頂き、それが私の心に突き刺さり、恥ずかしく思いました。そして本当にすみません。それが理由なのです。皆さんは、主の再臨を望んでいます。しかし、皆さんは、彼らが救われるのを望んでおられるのです。どうか、お許しいただければと思います。気持ちがよく表れていると思うので、それらのコメントの1つを読み上げたいと思います。

”家に帰ることを(主の下へ行くことを) 望んでいないのではないのです。私はもう疲れきっています。

でも、私の子供たちも孫たちも救われていないのです。”

”私は携挙にワクワクしているし、準備も出来ている。いつだってOKなくらいだ。でも、、、

私の愛する人たちが、主を知らないのです。彼らは、取り残されます。これが、携挙が今すぐ起こることに私

がワクワク出来ない、唯一の理由です。”

私は、無神経な発言をするつもりは無かったことを、どうか、ご理解ください。しかし、私は本当に、励ましの言葉をかけたいのです。主を知らない、成人したご子息に関しては、特に。放蕩息子や娘。

私には3人の子供がいます。彼らは全員救われていて、ラッパの音が鳴れば、行く準備は出来ています。私が皆さんを励ましたいのは、主を知らない子供や、夫や妻や、愛する人や、家族、放蕩息子や娘は、祈る親に勝つことができません。彼らの為に祈ることを 決して決して絶対に、諦めないでください。そしてもう一度、神は、皆さん以上に 彼らが救われることを望んでおられます。それを誤解しないでください。そんな息子や娘、あなたの愛する人たちを、神は、あなたが愛する以上に愛しておられます。そして神はあなたの心もご存知です。あなたの心が傷つき、痛んでいる事も。なぜならもし、主が再臨されたら、彼らが携挙されないだろうから。主はご存知です。祈ることを止めないでください。彼らの為に、祈ることを止めないでください。私が聞いたのは、確か D.L.ムーディーの言葉だったと思いますが、彼の友人二人が救われるように、毎日毎日、40年間祈った話です。彼は決して諦めなかった。40年間です。なんということでしょう。

そして彼ら二人とも、死ぬ前に、キリストに人生を捧げたのです。その内の一人は、90歳代。神が、どうにか彼を生かせ続けた。なぜなら、ムーディーが祈っていたから。あなたには分からない。あなたには決して分からない。

では、これが私達がこのアップデートをする理由ですね。福音で締めくくる理由でもあります。イエス・キリストによる救いの良い知らせ。そして、どうすれば救われるのか。

子どもでも分かる”救いのABC”。福音とは何でしょうか？福音とは、使徒パウロが「コリント人への手紙第一15章」で言っている事です。

”イエス・キリストは、十字架にかけられ、葬られ、そして3日目に死に打ち勝って、よみがえられた。そしていつか再び来られる事”これが福音です。

福音という言葉は、文字通り良い知らせ。あなたのペナルティは支払われた。あなたの負債は支払われた。あなたは自由に行っていていい。「え？誰が支払ってくれたのですか？」「イエスが全部支払って下さいました。」

これが 良い知らせ です。これがイエス・キリストにおける 救いの福音です。

私達が、”救いのABC”をする時に、知っていただきたいのは、これが一つの方法である事。ただのひな型であり、主が、誰かを皆さんの前に連れて来られる際に皆さんが利用できるツールです。

皆さんがお持ちの望みについてを 知らせるための物。皆さんは、皆さんの内にある望みの答えを 彼らに教えることが出来るのです。

A：自分が神に背いた罪びとであるのを、Admit/認める または、Acknowledge/認識する。

これが悔い改めであって、思考が変わり、自分の罪に対して、救い主/救世主が必要であると 分かるのです。

自分の罪に背を向け、救世主へ、Jesusへ向き直す/転換。罪の赦しです。

ローマ3

10正しい者はいない。一人もない。

ローマ3

23人は皆（私たちの誰しもが）、罪を犯して 神の栄光を受けられなくなっていますが、

私達全員、罪を持って生まれています。ですから新しく生まれ変わらなければ、天の御国に入れられないのです。

ローマ6

23a罪が支払う報酬は死です。...

先に悪い知らせを始めますが、実は良い事なんです。そして、良い知らせとセットになっていますから。悪い知らせは、私たち全員が、罪びとだから、死刑宣告を受けているという事です。

ローマ6

23a 罪が支払う報酬は死です。

...これが悪い知らせです。

ローマ3

23人は皆（私たちの誰しもが）、罪を犯して神の栄光を受けられなくなっていますが、

神の完全な義に値する栄光を受けられなくなっているのです。私達全員が、罪によって永遠の死を宣告されているのです。しかし、ここで良い知らせです。

ローマ6

23bしかし、神の賜物は、わたしたちの主キリスト・イエスによる永遠の命なのです。

これは私たちへの賜物なのです。イエスが命をかけて、全部支払って下さった賜物。

罪の免除のために、イエスが血潮を流されたんです。

B：あなたの心で、イエス・キリストが主であると Believe/信じる。そして、

ローマ人への手紙10章9節－10節

口でイエスが主であると公に言い表し、心で神がイエスを死者の中から復活させられたと信じるなら、あなたは救われるからです。

最後に、C。C：主の御名を Call/呼び求める、Confess/告白する。再度、「ローマ人への手紙10章9節－10節」の通り、

ローマ10

9 口でイエスが主であると公に言い表し、心で神がイエスを死者の中から復活させられたと信じるなら、あなたは救われるからです。

ローマ10

10 実に、人は心で信じて義とされ、口で公に言い表して救われるのです。

そして最後の締めくくり。

ローマ10

13 『主の名を呼び求める者は誰でも救われる。』

お立ち下さい。今日ここに来られている皆さんの中で、主の御名を一度も呼び求め、心で信じ、口で告白し、罪の赦しをイエスに信頼したことが一度もない方、どうか今日、そうされるようお願いいたします。オンラインでご覧になっている方、センセーショナルか挑発的に聞こえる恐れはありますが、私は皆さんに言わなければなりません。もうそんなに時間がないのです。皆さん、皆さんの人生で、永遠の命の為の最も重要な決定を、遅らせてはいけません。先週、ある兄弟と話していて、彼が私にシェアしてくれたのは・・・

これまでも、日にちを決めつける人達が居ましたね。いかにも説得力を持って、「イエスがこの日に来る！」と。覚えていますか？ 1988年。「イエスが88年に戻って来る、88の理由。」そしてイエスは戻ってこなかった。そして別の時は、1992年だったと思いますが、韓国でした。イエスが10月に、日にちは忘れましたが、イエスがやって来ると。それで人々が持ち物を売って、白い上着を買って、主の再臨を待った。で

も主は来られなかった。だから何が起こるかと言うと、これが、大変不幸で悲惨な空気を生み出すのです。私のような者が、毎週日曜日にこの説教台の後ろに立たせて頂いて、主の再臨についてを話すと、この空気にぶつかるのです。「でも、主はまだ来ていないよ。」

私は、これを愛をこめて、確固として言いたい。なぜなら、私は全霊でこれを信じていますから。

”主の来臨は、戸口まで来ています。” ”主はもう、戸口におられます。” 「何を仰っているのですか？」 お願いです。イエスは、今日にでも来るかも知れません。私達一人一人の任務は、今日、主が来られてもいいように、もしくは、今日から10年後だとしても、私達に準備ができています。

私達は目を覚まし、準備をし、主の再臨を期待する必要があるのです。私が確信するのは、、、これが最後の締めくくりになりますが、最も天に心に向けているクリスチャンは、最も地上の善をしている人です。クリスチャンが、主の再臨がまもなくで、差し迫ってるんだと待ち望んで生きる時、彼らの人生は、新しい人生に変えられます。彼らはみんなに言いたくなる。皆に、福音/良い知らせをシェアしたくなります。それが変えるのです。人生を変え、ゲームチェンジャーとなる。

祈りましょう。

天のお父様。ありがとうございます。

主よ、私達が生きている日々の曖昧な不確実さに感謝します。

色々な方法で、この世から、私たちの視線を外すようにしてくださっている事を感謝し、

あなたに目を向けさせて下さる事を感謝します。幾人かには、とても必要な注意喚起でした。

この世で、私たちは、この世の事柄に執着することなしに、どうやって人生を生きて行くのか。

主よ。私達はあなたが来られるのが大変近づいていると信じています。

ですから主よ、私達は”Maranatha (マラナタ) /早く来ててください”と祈ります。でも、

私達は、あなたの事をまだ知らない、私達の愛する者が、あなたの救いに辿り着くよう祈ります。

合図のラッパが鳴る前に。

イエスの御名によって祈ります。

アーメン。

メッセージby JD Farag

牧師カルバリーチャペルカネオヘ

<http://www.calvarychapelkaneohe.com/>

Calvary Chapel Kaneohe47-525Kamehameha Hwy. Kaneohe, Hawaii

筆記hukuinn7